

5

より便利に使う

暗証番号を利用する.....	126	セキュリティ.....	160
暗証番号を利用する場面.....	126	パスワードロック.....	160
暗証番号を設定・変更する.....	126	設定をリセットする.....	162
メール機能.....	128	ボタン操作の機能.....	163
メールの作成.....	128	キーロック.....	163
受信メールの確認.....	131	発信番号付加機能.....	165
送信メールの確認.....	133	トランシーバとして使う.....	166
送達確認音の設定.....	135	トランシーバモードでできること.....	166
着信メール表示.....	136	トランシーバ登録する.....	167
返信時引用の設定.....	137	公衆機能を使う.....	170
音/バイブレータ機能.....	138	発信者番号を通知する (通知しない).....	170
キータッチトーン.....	138	料金分計サービス.....	172
時計機能.....	139	留守番電話サービス.....	173
アラームを設定する.....	139	着信拒否設定.....	174
留守録機能.....	142	指定着信拒否.....	178
留守録/ドライブをONにする.....	142	ドライブモード(安全運転モード).....	181
留守録を消去する.....	146	リモートロック.....	183
各種設定.....	147		
画面の明るさを設定する.....	147		
ディスプレイの点灯時間を 設定する.....	149		
キーバックライト.....	150		
内線番号表示.....	151		
Fキー機能.....	152		
ツータッチダイヤル.....	156		
エニーキーアンサ.....	157		
クイック機能.....	158		

暗証番号を利用する

より便利に使う

本電話機の機能には、暗証番号が必要なものがあります。

◆暗証番号を利用する場面

以下の機能を利用するときは、暗証番号が必要です。

暗証番号の設定・変更(→P126)	電話帳全削除(→P112)
電話帳ロック(→P113)	パスワードロック(→P160)
完全消去+初期化(→P162)	リモートロック(→P183)
電話帳の転送(送信側)(→P117)	発信履歴、着信履歴の全件削除(→P74)
メールの全件削除(→P132)	

暗証番号は、ご購入時には「0000」になっています。いたずら防止のため、**<暗証番号変更>**でお好きな番号へ変更してください。



- いたずら防止のため、暗証番号は定期的に変更していただくことをお勧めします。なお、設定した暗証番号は、メモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけてください。
- 暗証番号をお忘れになると、電話をかけることができなくなる事もあります。その場合、故障修理扱い(有料)となります。

暗証番号を利用する

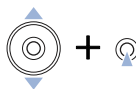
◆暗証番号を設定・変更する

変更する場合は以前の暗証番号も必要です。ご購入時には「0000」になっています。

1 [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。

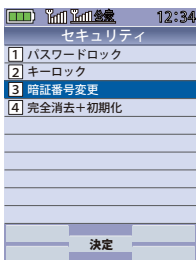


2 <セキュリティ>を選択します。



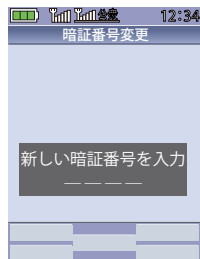
5
活用
編

3 <暗証番号変更>を選択します。



5 新しい暗証番号を入力します。

新しい暗証番号は、2回入力します。



4 現在の暗証番号を入力します。



6 暗証番号が変更されます。



重要

- 設定した暗証番号は、メモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。

メール機能

より便利に使う

本電話機では、メール機能が使用できます。
メインメニューの<メール>機能では、以下の項目が設定できます。

メールを作成する(→P128)	送達確認音の設定(→P135)
受信メールの確認(→P131)	着信メール表示(→P136)
送信メールの確認(→P133)	返信時引用の設定(→P137)

◆メールの作成

ここでは、メールの作成、送信する操作について説明します。

- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



- 3** 「メール作成」を選択します。



- 2** 「メール」を選択します。



- 4** 「宛先」を選択します。

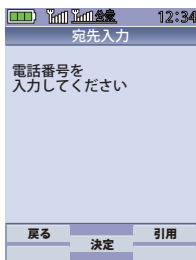


メール機能

5
活用編

5 宛先の電話番号を入力します。

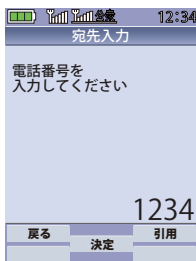
引用キー(F2 キー)を押すことで、電話帳または発信履歴、着信履歴から送信先を入力できます。



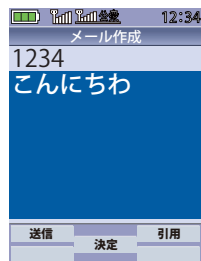
8 本文を入力し、[決定]を押します。



6 [決定]を押します。



9 [送信]を押し、送信します。



7 <本文>を選択します。





重要

- 通話中は、メールの送信ができません。
- 相手の電話機の状態が、留守番電話サービス中、電源が入っていない、通話圏外、通話中の時は、メールを送信しても相手に受信されません。
- 相手の電話機がシンプルメール、ライトメール非対応の場合は、メールを送信しても通常の着信動作を行います。
- 絵文字、アニメーションには対応していません。



ワンポイント

- 文字を挿入するときは、左右の機能キーを使用してカーソルを移動します。文字の入力方法は、「文字の入力操作」を参照してください。(→P89)

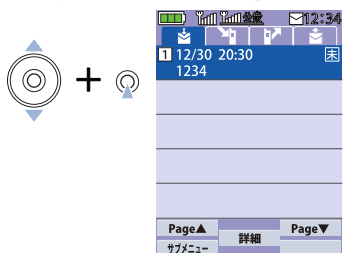
◆受信メールの確認

ここでは、受信メールの確認方法について説明します。

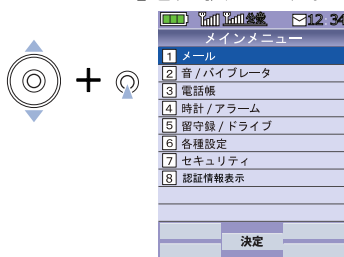
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



- 4** 確認したいメールを選択します。



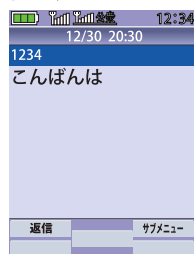
- 2** 「メール」を選択します。



- 3** 「受信フォルダ」を選択します。



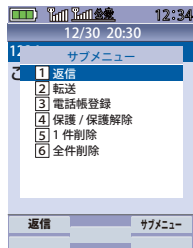
- 5** メールの内容が表示されます。





フingerprint

- メール到着を知らせる着信LEDは受信フォルダを開くと消えます。
- 待受画面から、機能キーを左に2回押す操作でも、受信メールのフォルダに移動できます。
- 一覧の右側の「未」は未読を、「保」は保護を表します。
- メールアイコンは、すべてのメールが既読になると消えます。
- 受信メールは100件保存します。100件を超えると古いメールから自動的に削除されます。
- 受信メールに対して、サブメニューから以下の対応が選択できます。
 - 返信
 - 転送
 - 電話帳登録
 - 保護/保護解除
 - 1件削除
 - 全件削除



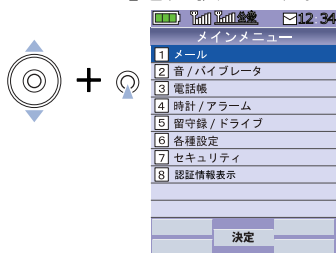
◆送信メールの確認

ここでは、送信メールの確認方法について説明します。

- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



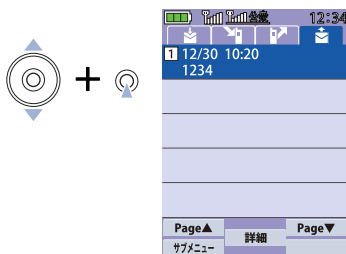
- 2** 「メール」を選択します。



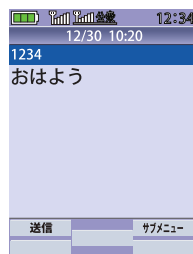
- 3** 「送信フォルダ」を選択します。



- 4** 確認したいメールを選択します。



- 5** メールの内容が表示されます。





- 待受画面から、機能キーを右に2回押す操作でも送信フォルダに移動できます。
- 送信メールは100件保存されます。100件を超えると古いメールから自動的に削除されます。
- 一覧の右側の「未」は未送信を表します。

◆ 送達確認音の設定

送達確認音のON/OFFを設定します。

- 1 [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



- 2 「メール」を選択します。



- 3 「送達確認音」を選択します。



- 4 「ON」または「OFF」を選択します。



◆ 着信メール表示

着信メール表示のON/OFFを設定します。

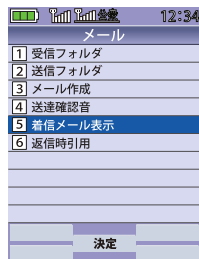
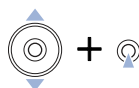
- 1 [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



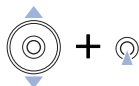
- 2 「メール」を選択します。



- 3 「着信メール表示」を選択します。



- 4 「ON」または「OFF」を選択します。



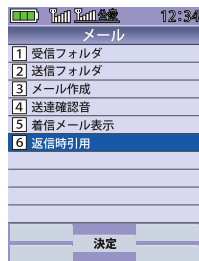
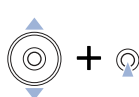
◆返信時引用の設定

メールの返信時に相手のメール内容を引用する場合、設定します。

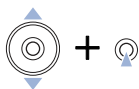
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



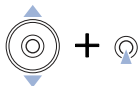
- 3** 「返信時引用」を選択します。



- 2** 「メール」を選択します。



- 4** 「ON」または「OFF」を選択します。



音/バイブレータ機能

より便利に使う

メインメニューの<音/バイブレータ>機能では、以下の項目が設定できます。

着信音量の選択(→P80)	キータッチトーンのON/OFF(→P138)
着信音の選択(→P78)	ハンドオーバー通知音の設定(→P88)
バイブレータ着信の設定(→P85)	受話音量の変更(→P75)
マナーモードの選択(→P82)	マイク音量の設定(→P77)
マナートークの設定(→P84)	

◆ キータッチトーン

ボタン操作の確認音を出す/出さないを設定します。

- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



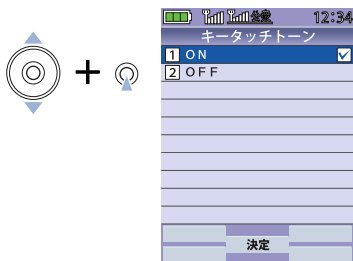
- 3** <キータッチトーン>を選択します。



- 2** <音/バイブレータ>を選択します。



- 4** 「ON」または「OFF」を選択します。



音/バイブレータ機能

5
活用編

時計機能

メインメニューの<時計>機能では、以下の項目が設定できます。

日付時刻設定(→P46)

アラームを設定する(→P139)

より便利に使う

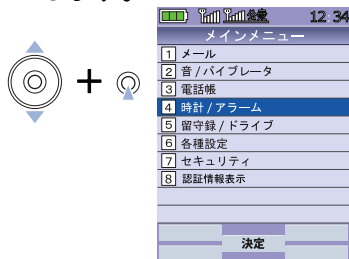
◆アラームを設定する

決まった時刻にアラームを鳴らす機能です。アラームは、10個登録することができます。

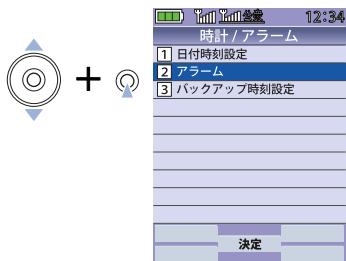
1 [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



2 <時計/アラーム>を選択します。



3 <アラーム>を選択します。



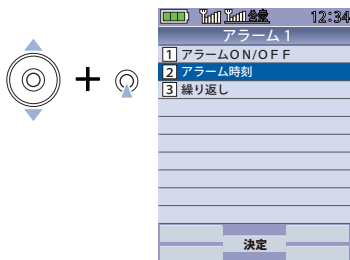
4 <アラーム1>を選択します。
アラームの設定が完了している場合は、F2 キーを押すことで、ON/OFFを切り替えることができます。



時計機能

5 活用編

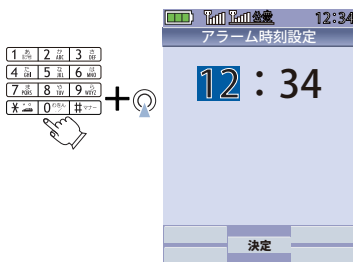
5 <アラーム時刻>を選択します。



8 アラームを何回鳴らすかを設定します。

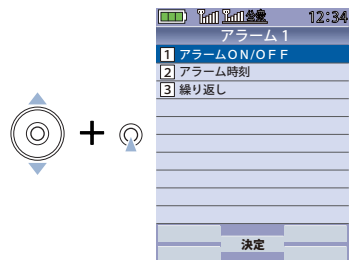


6 アラーム時刻を設定します。

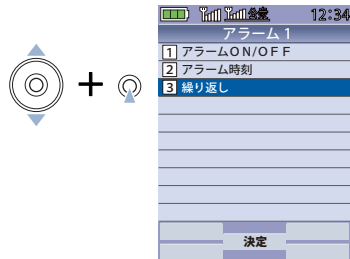


1回	1回のみアラームを鳴らします。
月～金	月曜日～金曜日にアラームを鳴らします。
土日	土曜日、日曜日にアラームを鳴らします。
曜日指定	好きな曜日を指定してアラームを鳴らします。

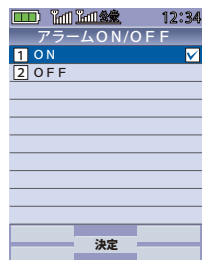
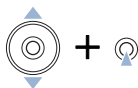
9 <アラームON/OFF>を選択します。



7 <繰り返し>を選択します。



10 アラームをONに設定します。



留守録機能



より便利に使う

メインメニューの<留守録/ドライブ>機能では、以下の項目が設定できます。

再生(→P145)	留守録/ドライブ(→P142)
消去(→P146)	

◆留守録/ドライブをONにする

留守録/ドライブは、電話に出られないときにお客様に変わって応答し、録音しておく機能です。

1件15秒以内、3件まで録音できます。

- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



- 3** <留守録/ドライブ>を選択します。



- 2** <留守録/ドライブ>を選択します。



- 4** <ドライブモード>を選択します。

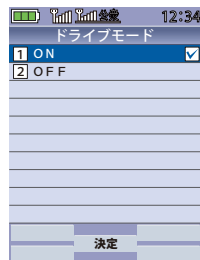
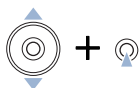



留守録機能

5
活用編





5 「ON」を選択します。

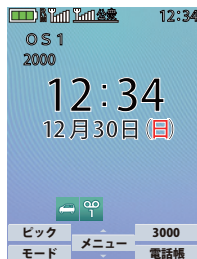
留守録/ドライブを利用しないときは「OFF」を選択します。



「留守録/ドライブ」を「ON」にすると画面に  が表示されます。

～電話がかかってくると～

- ・「留守録/ドライブ」を「ON」にした状態で電話がかかってくると、自動的に応答します。
- ・相手には「ただいま電話に出ることができません。発信音のあとにお名前とご用件をお話してください。」という応答メッセージが流れます。
- ・応答メッセージ再生中や留守録録音中でも  を押すと電話に出られます。録音中に応答した場合は、応答するまでに録音した音声は保存されます。
- ・すでに留守録が3件録音されている場合は、「ただいま電話に出ることができません。のちほどおかけ直してください。」という応答メッセージが流れます。
- ・留守録が録音されると  が表示されます。
1件録音されると 、2件録音されると  になります。



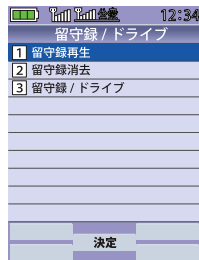
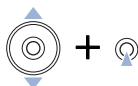
- 留守録/ドライブは、 ボタンを長押しすることでもONにすることができます。

～留守録を再生するには～

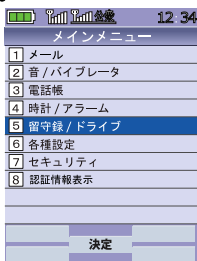
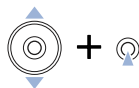
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



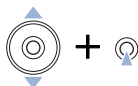
- 3** <留守録再生>を選択します。



- 2** <留守録 / ドライブ>を選択します。



- 4** 再生する録音を選択します。



- 再生は を押すと止まります。



ワンポイント

- 録音できる留守録は3件です。不要な留守録は消去してください。(→P146)

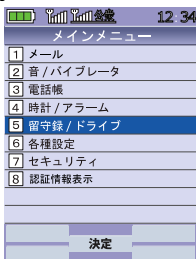
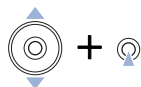


◆ 留守録を消去する

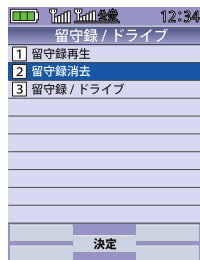
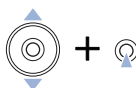
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



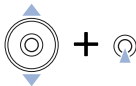
- 2** <留守録/ドライブ>を選択します。



- 3** <留守録消去>を選択します。



- 4** 消去する録音を選択します。



- 5** 「消去」を選択します。



各種設定

メインメニューの<各種設定>の機能では、以下の項目が設定できます。

画面の明るさ設定(→P147)	外線発信番号登録(→P58)
ディスプレイの点灯時間設定(→P149)	エニーキーアンプのON/OFF(→P157)
キーバックライトの設定(→P150)	クイック機能(→P158)
内線番号表示の設定(→P151)	公衆機能(→P170)
Fキー機能(→P152)	モードネーム設定(→P54)
ツータッチダイヤル(→P156)	トランシーバ登録(→P167)

より便利に使う

各種設定

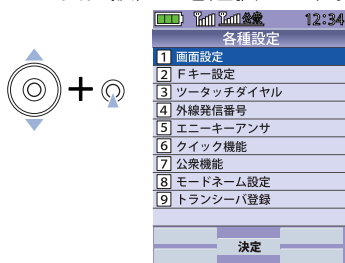
5
活用編

◆画面の明るさを設定する

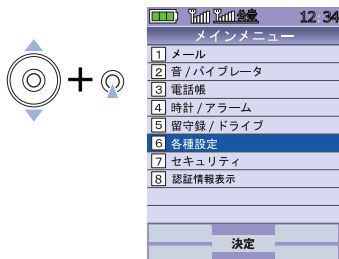
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



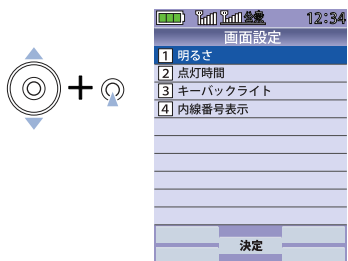
- 3** <画面設定>を選択します。



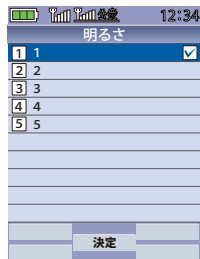
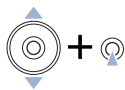
- 2** <各種設定>を選択します。



- 4** <明るさ>を選択します。



5 <明るさ>を選択します。



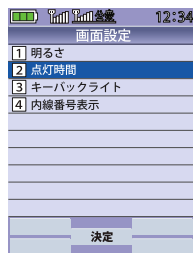
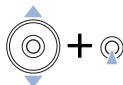
調整後は決定を押すことで前の画面に戻ります。

◆ディスプレイの点灯時間を設定する

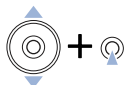
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



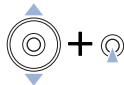
- 4** <点灯時間>を選択します。



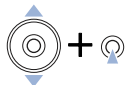
- 2** <各種設定>を選択します。



- 5** ディスプレイの点灯時間を
選択します。



- 3** <画面設定>を選択します。

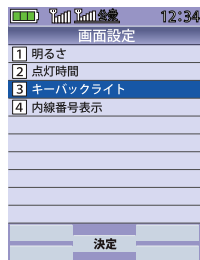
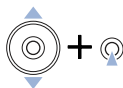


◆キーバックライト

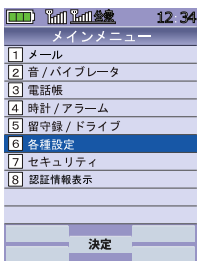
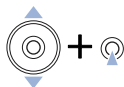
- 1 [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



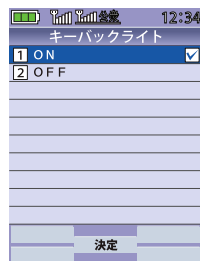
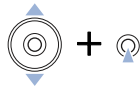
- 4 <キーバックライト>を選択します。



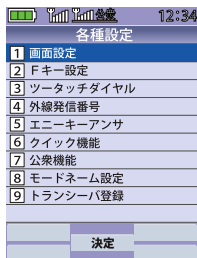
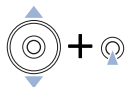
- 2 <各種設定>を選択します。



- 5 「ON」または「OFF」を選択します。



- 3 <画面設定>を選択します。

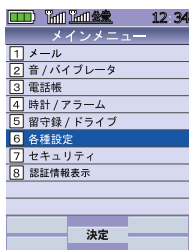
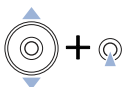


◆内線番号表示

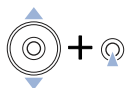
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



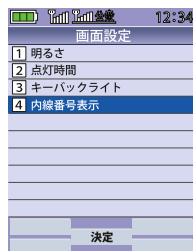
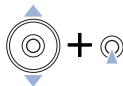
- 2** <各種設定>を選択します。



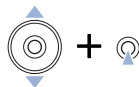
- 3** <画面設定>を選択します。



- 4** <内線番号表示>を選択します。



- 5** 「ON」または「OFF」を選択します。



- 6** ディスプレイに内線番号が表示されます。



◆Fキー機能

本電話機は、2つのフレキシブルキー（Fキー）を備えています。Fキーを押すと、あらかじめ設定した発信先にワンタッチで発信することができます。

また、Fキーに番号を設定することができます。

F1とF2それぞれに、1つずつ事業所コードレスシステムの特番やよく電話する相手番号を設定することができます。


Fキーを使って発信する

- 1 発信したい番号が登録されているFキーを押します。
Fキーに登録されている番号に発信されます。



- 2 相手の方が出たらお話しください。



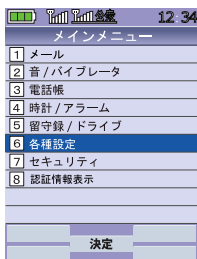
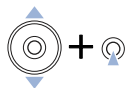
● 発信中に  を押すと発信を中断できます。

Fキーに番号を新規設定する

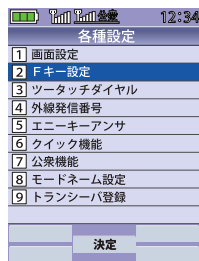
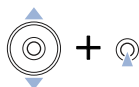
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



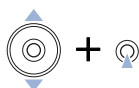
- 2** <各種設定>を選択します。



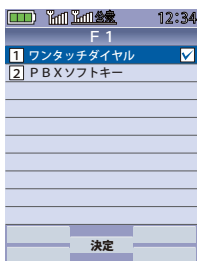
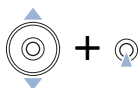
- 3** <Fキー設定>を選択します。



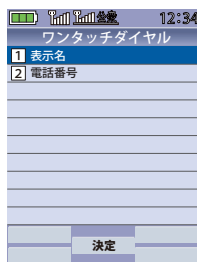
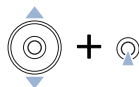
- 4** 設定したいキーを選択します。



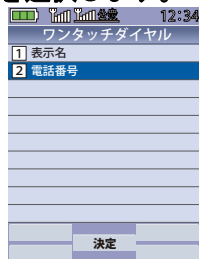
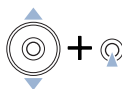
5 <ワンタッチダイヤル>を選択します。



6 表示名を選択します。

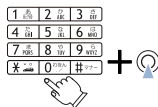


8 電話番号を選択します。

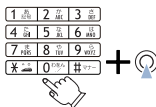


9 Fキーに設定する電話番号を入力します。

Fキーに電話番号が設定されます。
設定後、Fキーを押すことにより設定した電話番号に発信することができます。



7 表示名を入力します。 ソフトキーに表示させる名称を入力します。






ワンポイント

- デュアルモードの場合、優先しているモード以外に発信することができません。モードを切り替えてから使用してください。
- Fキーには、PBX機能を割り当てることもできます。メインメニュー→<6.各種設定>→<2.Fキー設定>→<1.F1>/<2.F2>→<2.PBXソフトキー>を選択し、割り当てたいPBX機能を選択します。

◆ ツータッチダイヤル

ツータッチダイヤルの番号を登録することで、電話番号を登録した数字と  を押すだけ(ツータッチ)でダイヤルできます。

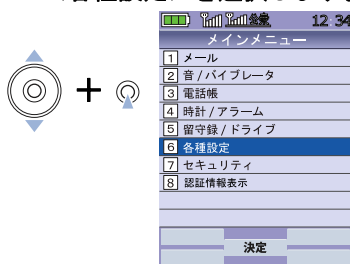
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



- 3** <ツータッチダイヤル>を選択します。



- 2** <各種設定>を選択します。



- 4** 登録する数字を選択します。



- 5** 電話番号を入力します。



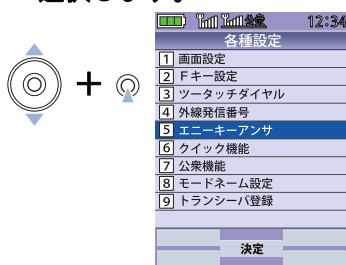
◆ エニーキーアンサ

「エニーキーアンサ」をONにしておくと、着信時にダイヤルボタンでも応答できます。

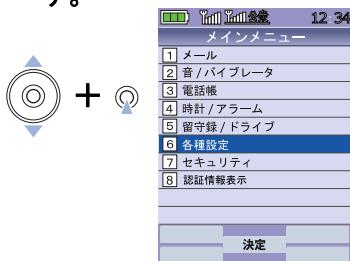
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



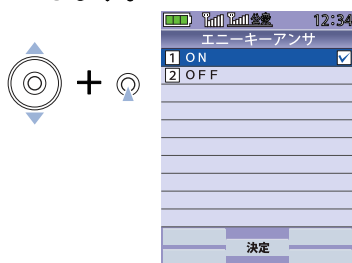
- 3** <エニーキーアンサ>を選択します。



- 2** <各種設定>を選択します。



- 4** 「ON」または「OFF」を選択します。



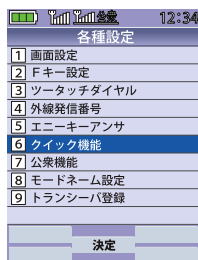
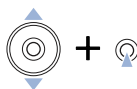
◆クイック機能

電話機を充電台に置いた状態で着信した場合、電話機を取るだけで応答できるようになります(クイック応答)。通話を終了するときも、充電台に置くだけで通話が終了し待受画面に戻ります(クイック終話)。

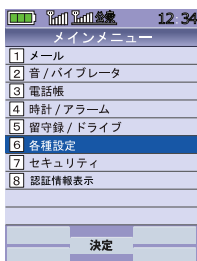
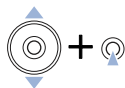
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



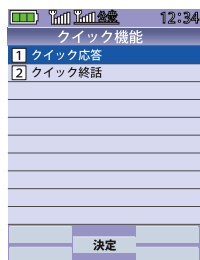
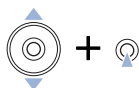
- 3** <クイック機能>を選択します。



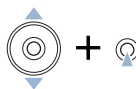
- 2** <各種設定>を選択します。



- 4** <クイック応答>または<クイック終話>を選択します。



5 「ON」または「OFF」を選択します。



- クイック終話がONのときにACアダプタを差し込むと、電話機を充電台に置いたときと同様の動作をします。また、クイック応答がONのときにACアダプタを抜くと、充電台から電話機を取ったときと同様の動作をします。



- キーロック中はクイック応答が無効になります。
- クイック応答がONのとき、着信中に電話機にACアダプタを差し込む、または、充電台に置くとクイックサイレント動作となります。



セキュリティ

より便利に使う

メインメニューの<セキュリティ>の機能では、以下の項目が設定できません。

パスワードロック(→P160)	暗証番号変更(→P126)
キーロック(→P163)	設定リセット(→P162)

◆パスワードロック

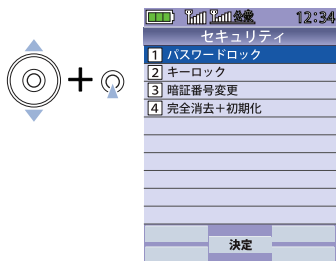
他の人に操作されないように、ボタン操作を制限する機能です。パスワードロックを「有効」に設定しているときは、電話を受ける  と切る 、保留と転送、パスワードロックの一時解除、および電源を切る以外の操作ができなくなります。

パスワードロックの設定

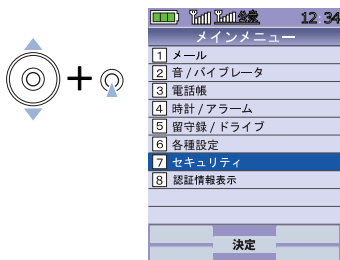
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



- 3** <パスワードロック>を選択します。



- 2** <セキュリティ>を選択します。



- 4** 暗証番号を入力します。

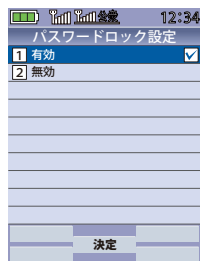
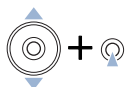


セキュリティ

5
活用
編

5 「有効」または「無効」を選択します。

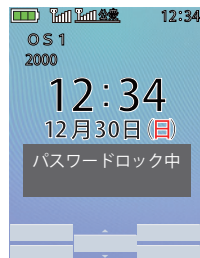
「有効」は定期的にパスワードロックが機能します。
パスワードロックを使用しないときは、「無効」を選択します。



選択した内容により、画面に「パスワードロックを有効にしました」または、「パスワードロックを無効にしました」の文字が表示されます。

パスワードロックを一時的に解除する

1 暗証番号を入力します。



一定時間が経過すると自動的にパスワードロック中に戻ります。



重要

- パスワードロックの設定は、電源を切っても解除されません。
- パスワードロック中は、緊急通報(110番、118番、119番)もご利用できません。



ワンポイント

- ディスプレイの点灯時間を設定する(→ P149)で設定した時間が経過したあとに、再びパスワードロック中となります。

◆設定をリセットする

機能や状態をメニュー機能一覧のご購入時の設定に戻します。(→P188)

- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



- 2** <セキュリティ>を選択します。



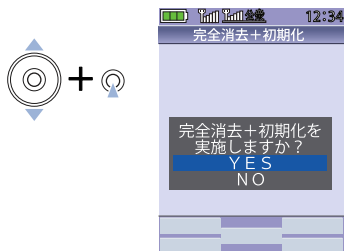
- 3** <完全消去+初期化>を選択します。



- 4** 暗証番号を入力します。



- 5** 「YES」を選択します。
リセットしないときは「NO」を選択します。





ボタン操作の機能

直接のボタン操作で、以下の機能が設定できます。

電話帳参照: ☎ (→P105)	留守録/ドライブ: ☎長押し(→P142)
マナーモード: #長押し(→P81)	モード選択: (モード)長押し(→P52)
キーロック: Ⓞ長押し(→P163)	ポーズ入力: ☒長押し(→P64)
発信番号付加機能: 番号+ (P)(→P165)	

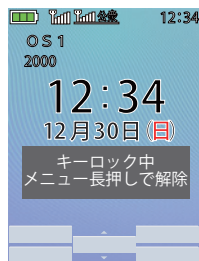
◆キーロック


移動時の誤ったボタン操作を防止する機能です。

キーロックを設定すると、電話を受ける  と切る 、機能キーの中央を長押し(無効設定の解除)および電源を切る以外操作ができなくなります。

キーロックに設定する

- 1 待受画面で機能キーの中央を長く(1秒以上)押します。



画面に「キーロック中」が表示されます。キーロック中に電話を受ける場合は、 を押します。

キーロックを解除する

- 1 機能キーの中央を長く(1秒以上)押します。



待受画面に戻ります。



- キーロックは、メインメニュー→<7.セキュリティ>→<2.キーロック>を選択しても設定できます。

◆ 発信番号付加機能

発信先の電話番号を表示した状態で機能キーの中央を押すことで指定できる機能です。

1 相手先の電話番号を入力します。

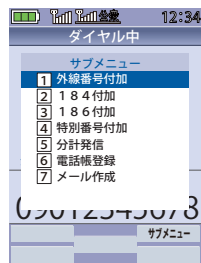
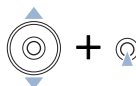
電話帳や着信/発信履歴から検索することもできます。



2 [サブメニュー]を押します。



3 機能を選択します。



外線番号付加	<外線発信番号登録>で登録してある外線発信番号を付加します。
184付加設定 ※	「184」(発信者番号非通知)を付加します。
186付加設定 ※	「186」(発信者番号通知)を付加します。
特別番号付加	入力した番号を付加します。

※ 公衆サービスを利用して電話をかける時のみ有効です。



- 表示される機能は、有効となっているモードや他の機能の設定などで表示されない場合があります。
- 付加される番号は、表示されている電話番号の前に自動的に付きます。

トランシーバとして使う





より便利に使う

トランシーバ通話は、両方とも同じ、事業所コードレスシステムサービス対応機器に登録されている電話機どうしでのみ利用できます。それぞれの電話機を「トランシーバモード」に設定すれば、登録先の接続装置等のない場所でも電話機どうし(2台)でお話しいきます。(3台以上で同時に通話することはできません。)



通話できる距離は見通し距離で約100m以内です。

◆トランシーバモードでできること

相手を呼び出す

- (1)  を押し、続けて相手の内線番号を入力します。
- (2) 接続されたらお話しします。
- (3) お話しが終わったら  を押します。

呼び出しを受ける

- (1) 着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。
- (2)  を押します。
- (3) お話しが終わったら  を押します。

トランシーバとして使う

5
活用
編



重要

- 電波環境の悪い場所では、100m 以内でも通話が切れることがあります。また、電波が届く範囲から外れても通話が切れず。



ワンポイント

- トランシーバモードで呼び出す際は、事業所コードレスシステムモードで設定されている内線番号で呼び出せませんが、<トランシーバ登録>で呼び出し番号を設定することもできます。(→P167)
- トランシーバモードの待受中はアンテナマーク(📶)は表示されません。



◆トランシーバ登録する

トランシーバ専用の呼び出し番号を登録できます。

登録は、通話する双方の電話機で同時に行います。双方の電話機を1m以上の距離におき、受信側から先に操作します。受信側の準備ができれば、1分以内に送信側の操作をしてください。

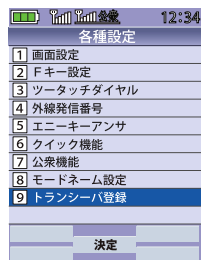
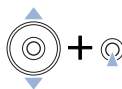
途中、暗証番号を入力しますが、この番号は双方の確認のための番号なので、電話機本体の暗証番号ではなく、任意の番号を選び、2台に同じ番号を入力してください。

受信側の操作

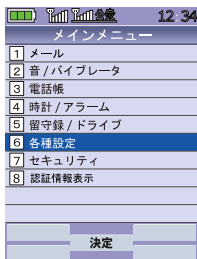
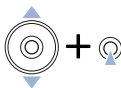
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



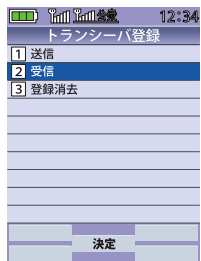
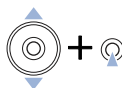
- 3** <トランシーバ登録>を選択します。



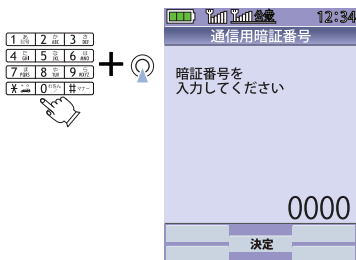
- 2** <各種設定>を選択します。



- 4** 「受信」を選択します。



5 任意の暗証番号を4桁で入力します。



この暗証番号はトランシーバ登録のための一時的な番号ですので、他では使用しません。(送信側との確認のみに使います。)

送信側の操作

受信側の準備の後、1分以内に操作を終えてください。

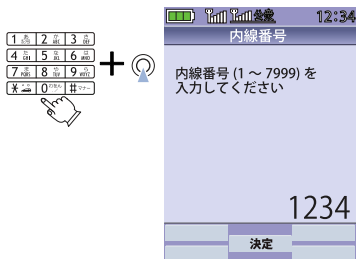
1 [メニュー]を選択します。

機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



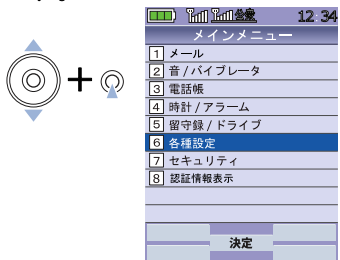
6 内線番号を変更します。

元の番号を消去し、新しい呼び出し番号を1～7999の数字で入れます。

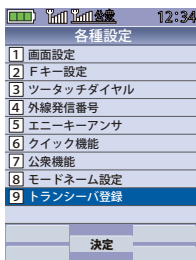
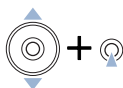


受信準備が整い、「受信中」と表示されます。

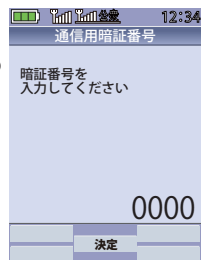
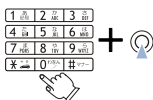
2 <各種設定>を選択します。



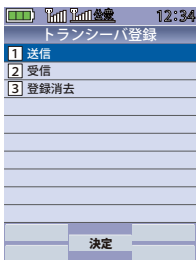
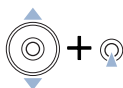
3 <トランシーバ登録>を選択します。



5 受信側と同じ暗証番号を入力します。

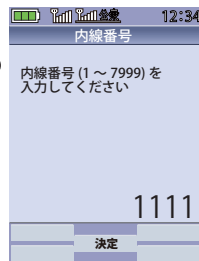
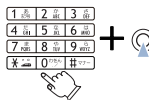


4 「送信」を選択します。



6 内線番号を変更します。

元の番号を消去し、新しい呼び出し番号を1～7999の数字で入れます。受信側とは異なる番号にしてください。



「送信中」と表示され送信が始まります。



重要

- 設定以降は、トランシーバモードの呼び出し番号が変更した番号になり、元の番号では呼び出せなくなります。
- 呼び出し番号を元に戻したい場合は、手順4で「登録消去」を選択してください。

公衆機能を使う

より便利に使う

公衆機能として、以下の機能が設定できます。

発信者番号通知(→P170)	指定着信拒否(→P178)
料金分計サービス(→P172)	ドライブモード(→P181)
留守番電話サービス(→P173)	リモートロック(→P183)
着信拒否設定(→P174)	

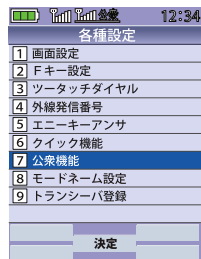
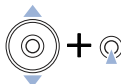
◆ 発信者番号を通知する(通知しない)

公衆モードで発信者番号通知の可否を設定できます。

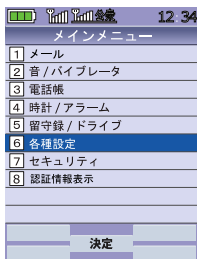
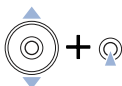
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



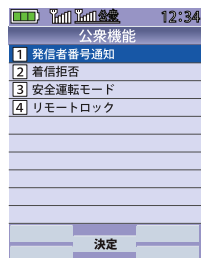
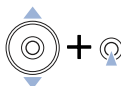
- 3** <公衆機能>を選択します。



- 2** <各種設定>を選択します。



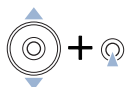
- 4** <発信者番号通知>を選択します。



公衆機能を使う

5
活用編

5 「ON」または「OFF」を選択します。



◆料金分計サービス

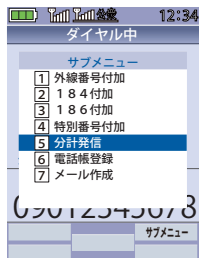
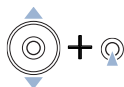
料金分計サービスは、分計発信の指定をした通話料金の請求先を通常とは別にすることができるワイモバイルが提供するサービスです。

ご利用に際しては、別途お申し込みが必要です(有料)。

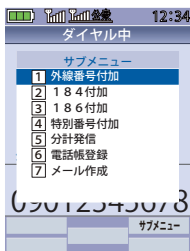
1 分計発信したい電話番号を入力します。



3 分計発信を選択します。 分計発信を選択した時点で、分計発信されます。



2 [サブメニュー]を押します。



- 分計発信で発信した、次の発信では分計発信は解除されます。

◆留守番電話サービス

電源を切っているときや、圏外にいるときに電話がかかってきた場合、留守番電話センターで相手のメッセージを録音し、あとで聞くことができます。

留守番電話サービスはワイモバイルの付加サービスです。

ご利用に際しては、別途お申し込みが必要です(有料)。

公衆モードで通話を終了したときにメッセージが録音されていると、

- ・「メッセージあり」と表示します。
- ・着信ランプがゆっくり点滅します。
(メッセージウェイティングランプ)



ワンポイント

- メッセージの再生などの操作については、留守番電話サービスに契約されたときのマニュアルをご覧ください。
- 「メッセージあり」の表示はメッセージを再生したあとで消えます。ただし、電池を取り外すとメッセージを再生していなくても表示されなくなります。

◆ 着信拒否設定

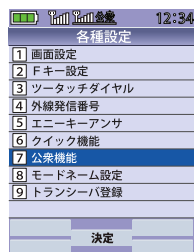
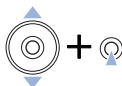
発信者番号を通知しない電話からの着信を受けないように設定できます。発信者側が非通知設定をしているため通知できない「ユーザ非通知」、公衆電話からの発信のため通知できない「公衆電話発信」、発信者番号通知に対応していないネットワークからの電話のため通知できない「通知不可能」の3種類について着信拒否を設定できます。

通知不可能の設定

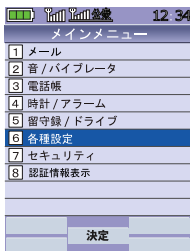
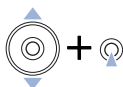
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



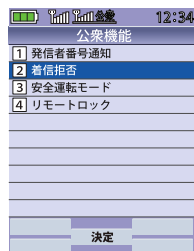
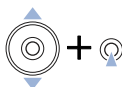
- 3** <公衆機能>を選択します。



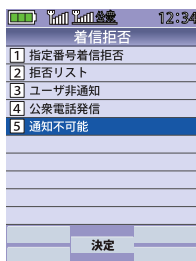
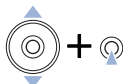
- 2** <各種設定>を選択します。



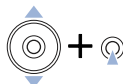
- 4** <着信拒否>を選択します。



5 <通知不可能>を選択します。



6 「ON」または「OFF」を選択します。

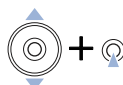


ユーザ非通知の設定

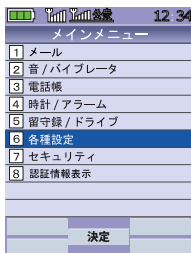
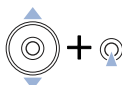
1 [メニュー]を選択します。 機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



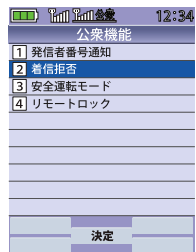
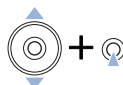
3 <公衆機能>を選択します。



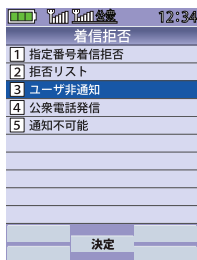
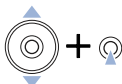
2 <各種設定>を選択します。



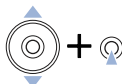
4 <着信拒否>を選択します。



5 <ユーザ非通知>を選択します。



6 「ON」または「OFF」を選択します。

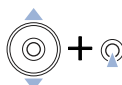


公衆電話発信の設定

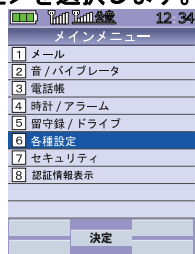
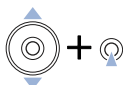
1 [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



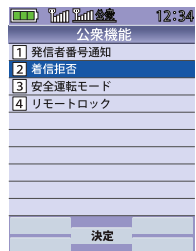
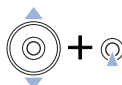
3 <公衆機能>を選択します。



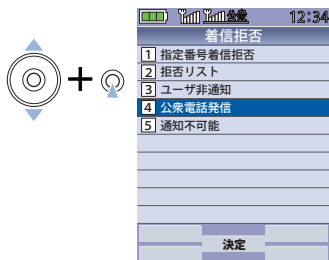
2 <各種設定>を選択します。



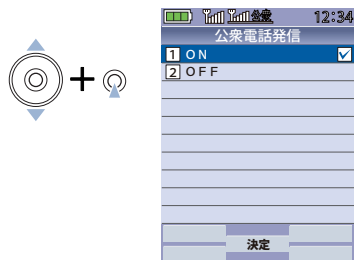
4 <着信拒否>を選択します。



5 <公衆電話発信>を選択します。



6 「ON」または「OFF」を選択します。



◆ 指定着信拒否

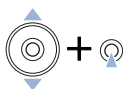
迷惑電話を防止するために指定した電話番号からの電話を受けないように設定できます(10件の電話番号を登録できます)。

指定着信拒否の設定

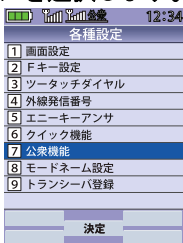
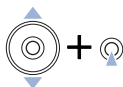
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



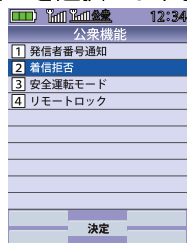
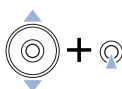
- 2** <各種設定>を選択します。



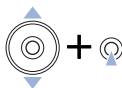
- 3** <公衆機能>を選択します。



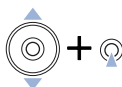
- 4** <着信拒否>を選択します。



- 5** <指定番号着信拒否>を選択します。



- 6** 「ON」または「OFF」を選択します。

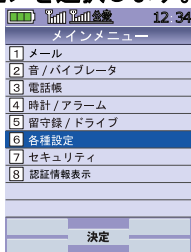
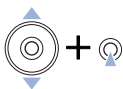


拒否リストの登録

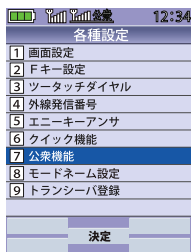
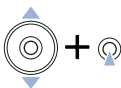
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



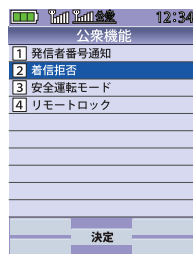
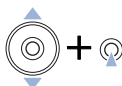
- 2** <各種設定>を選択します。



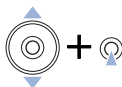
- 3** <公衆機能>を選択します。



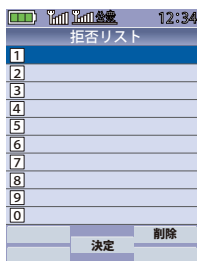
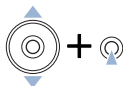
- 4** <着信拒否>を選択します。



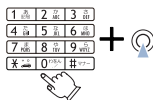
- 5** <拒否リスト>を選択します。



6 拒否番号を入力する欄を選択します。



7 拒否番号を入力します。



- 電話番号入力時に“*”が使用できます。
例:「070*」と登録すると「070」で始まる番号はすべて着信拒否されます。
注意: “*”は先頭には入力できません。
“*”以降にはダイヤルを入力できません。

◆ドライブモード(安全運転モード)

公衆モード(待受中)に、自動車運転中など手が離せない状態のときに設定しておく、着信があった場合に、発信者に対して電話に出ることができない旨を通知します。

ドライブモード中は、着信があったことを通知するための着信音やバイブレータ駆動はしませんが、着信があったことをディスプレイに表示します。また、ドライブモード中は、アラーム時刻になっても、アラーム音は鳴りません。

なお、110、118、119からの着信に関してはその限りではありません。

ドライブモードの設定

ドライブモードの設定は、「留守録/ドライブをONにする(→P142)」を参照してください。

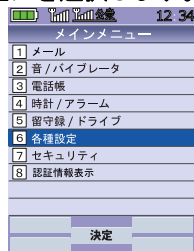
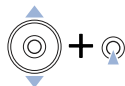
安全運転モードの設定

ネットワーク応答および電話機応答の可否設定ができます。
ネットワーク応答のご利用に際しては、別途お申し込みが必要です。

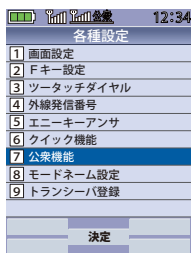
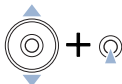
- 1 [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



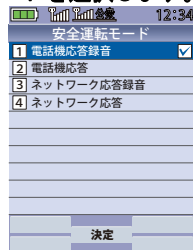
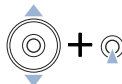
- 2 <各種設定>を選択します。



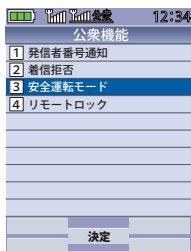
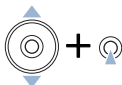
3 <公衆機能>を選択します。



5 設定するモードを選択します。



4 <安全運転モード>を選択します。



◆ リモートロック

電話機を紛失したときに、不本意な操作や電話機に記録された個人情報などの流出を防ぐために、電話機の操作の禁止や保存データの消去をリモートで行うことができます。

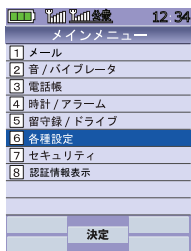
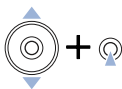
許可パスワードの設定

リモートから電話機を制御する際に必要なパスワードを設定します。

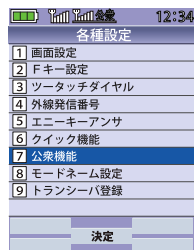
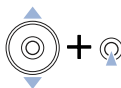
- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



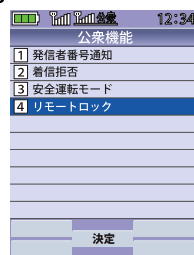
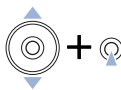
- 2** <各種設定>を選択します。



- 3** <公衆機能>を選択します。



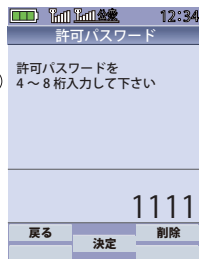
- 4** <リモートロック>を選択します。



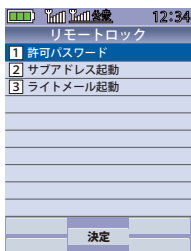
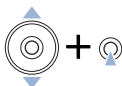
5 パスワードを入力します。



7 許可パスワードを入力します。



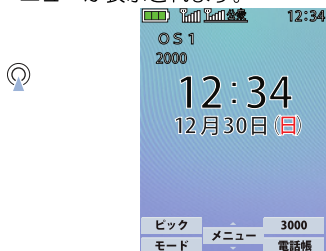
6 <許可パスワード>を選択します。



サブアドレス起動/ライトメール起動の設定

リモートロックの起動を許可する発信元(サブアドレス/ライトメール)の電話番号と起動許可を設定します。

- 1** [メニュー]を選択します。
機能キーを押すことで、メインメニューが表示されます。



- 2** <各種設定>を選択します。



- 3** <公衆機能>を選択します。



- 4** <リモートロック>を選択します。



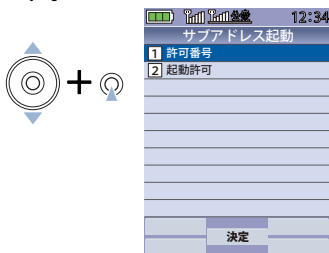
- 5** パスワードを入力します。



6 <サブアドレス起動>もしくは<ライトメール起動>を選択します。



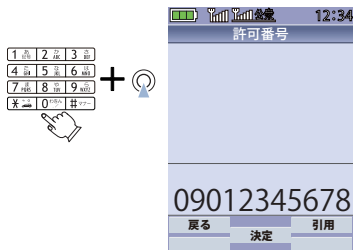
7 <許可番号>を選択します。



8 許可番号を入力する欄を選択します。



9 許可番号を入力します。



10 [クリア]を押してから<起動許可>を選択します。



11 「ON」または「OFF」を選択します。

